



平成30年10月22日

独立行政法人国立科学博物館

特別展 明治150年記念「日本を変えた千の技術博」

プレス内覧会のご案内

国立科学博物館(館長 林 良博)では、2018年10月30日(火)から2019年3月3日(日)まで、特別展 明治150年記念「日本を変えた千の技術博」を開催いたします。

つきましては、10月29日(月)12:30からプレス内覧会を開催いたします。

ぜひ、この機会にご臨席いただき、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

特別展 明治150年記念「日本を変えた千の技術博」プレス内覧会

【日時】2018年10月29日(月)12:30~15:00(受付開始12:00)

【会場】国立科学博物館 地球館 特別展会場 (東京・上野公園)

※受付は国立科学博物館入口 総合案内付近

特別展 明治150年記念「日本を変えた千の技術博」

【会期】2018年10月30日(火)~2019年3月3日(日)

【会場】国立科学博物館

【主催】国立科学博物館、日本経済新聞社、BSテレビ東京

<本件担当者>

独立行政法人 国立科学博物館
事業推進部 特別展担当 佐々木・飯岡・三浦
〒110-8718 東京都台東区上野公園 7-20
TEL:03-3822-0111/FAX:03-5814-9898

<取材に関するお問い合わせ先>

「日本を変えた千の技術博」広報事務局(共同PR)担当/中込、秋吉、安田、斉藤
TEL:03-3571-5326 E-mail:1000tech-pr@kyodo-pr.co.jp

【プレス内覧会のご案内】

明治150年記念 日本を変えた 千の技術博 特別展

日時：2018年10月29日（月）12：30～15：00（受付開始：12：00）

会場：国立科学博物館（東京・上野公園）

国立科学博物館と日本経済新聞社、BSテレビ東京は、2018年10月30日（火）から2019年3月3日（日）まで、今年が明治元年から起算して150年の節目となることを記念して、特別展 明治150年記念「日本を変えた千の技術博」を開催します。

本展は、幕末から明治初期における西洋技術との出会いから、大正・昭和・平成に至るまで、社会や暮らしを変えてきた科学や技術の遺産が全国各地から大集合する、これまでにない展覧会です。会場には600点以上の貴重な資料が所狭しと並び、写真や絵図、映像を交えて“日本を変えた千の技術”をたっぷりと紹介します。



本展の開催に先立ちまして、**10月29日（月）12：30より、メディア関係者様向けのプレス内覧会を開催いたします。**

当日は、本展総合監修者の前島正裕（国立科学博物館 理工学研究部 科学技術史グループ長）をはじめ、3名の研究者による展示解説ツアーを行う予定です。下記概要にて開催いたしますので、ご多忙かとは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ともご出席賜りますようお願い申し上げます。

【開催概要】

日時：2018年10月29日（月）12：30～15：00（受付開始：12：00）

※12：30より展示解説ツアー（約1時間）を実施します。

開始時間になりましたら会場入口付近までお集まりください。

会場：国立科学博物館（東京都台東区上野公園 7-20）

スケジュール：

- 12：00 受付開始（国立科学博物館入口 総合案内付近）
- 12：30 展示解説ツアー開始、質疑応答（地球館 特別展会場）
- 15：00 終了

※当日は15時より開会式を行いますので、併せてご取材ください。

（開会式会場：国立科学博物館 日本館2階講堂）

※個別取材をご希望の方は、参加申込書の備考欄に記載をお願いいたします。



— 報道に関するお問合せ —

「日本を変えた千の技術博」広報事務局（共同ピーアール内）

担当：中込・秋吉・安田・斉藤

TEL：03-3571-5326/E-mail：1000tech-pr@kyodo-pr.co.jp

【本展のみどころ】

1. 総展示数 600 点超！ 日本の科学・技術の発展を示す重要文化財や科学・技術の産業遺産をはじめとする貴重な資料が各地から大集合！
2. 日本を変えた科学・技術の研究・開発のトピックスと、技術力が醸し出す時代を彩った当時最先端の「デザイン」が集まる展覧会！
3. 明治天皇やトーマス・エジソンゆかりの資料を特別公開！

1. 総展示数 600 点超！ 日本の科学・技術の発展を示す重要文化財や科学・技術の産業遺産をはじめとする貴重な資料が各地から大集合！

日本各地の大学や研究機関、企業などから、600 を超える点数の貴重な科学・技術の遺産が上野の国立科学博物館に集まります。なかでも、「重要文化財」や、「化学遺産」、「機械遺産」、「情報処理技術遺産」、「でんきの礎」、「未来技術遺産」に認定された約 50 点の資料は特に注目です！



「コマツブルドーザー G40」
日本最初のブルドーザー。
所蔵：コマツ 機械遺産



「セイコークォーツアストロン 35SQ」
世界初のクォーツ式腕時計。
所蔵：セイコーミュージアム
機械遺産／でんきの礎

2. 日本を変えた科学・技術の研究・開発のトピックスと、当時最先端の「デザイン」が集まる展覧会！

世界に誇る科学・技術をつくり出した人物、製品や技術や当時の世相にまつわるトピックスを多数取り上げ、わかりやすく解説します。当時、新しい技術に接した時の人々の驚きや、高い技術力が醸し出す機能美を体験することができる空間が登場します！

3. 明治天皇やトーマス・エジソンゆかりの資料を特別公開！

明治 150 年を記念する展示として、国立科学博物館が所蔵する明治天皇やエジソンゆかりの資料を特別に公開します。なかでも、エジソンが明治天皇に献上した蓄音機「エジソン クラスM」は必見です。



「エジソン クラスM」
所蔵：国立科学博物館



「エジソン ホームキネトスコープ」
所蔵：国立科学博物館

「日本を変えた千の技術博」広報事務局（共同ピーアール内） 行

【プレス内覧会参加申込書】

特別展 明治 150 年記念「日本を変えた千の技術博」

出欠フォーム：<https://bit.ly/2Q6rqCS>

または FAX 送信先：0120-653-545

E-mail：1000tech-pr@kyodo-pr.co.jp

※ご多用の折誠にお手数ですが、ご出席いただける場合には **10月26日（金）まで**に
上記出欠フォームからお申込みいただきますようお願いいたします。
または本状に必要事項をご記載の上、FAX・E-mailでもお申込みいただけます。

日時：2018年10月29日（月）12：30～15：00（受付開始：12：00）

会場：国立科学博物館（東京・上野公園）

※受付は、国立科学博物館入口 総合案内付近

アクセス：JR「上野」駅（公園口）から徒歩5分

銀座線・日比谷線「上野」駅（7番出口）から徒歩10分

京成線「京成上野」駅（正面口）から徒歩10分

※当館に駐車場および駐輪場はございません。



プレス内覧会 出席 欠席

開会式 出席 欠席

貴社名	
部署名	
貴紙／誌名	
ご担当者名	(合計 名)
ご連絡先	TEL： FAX：
	e-mail：
カメラの有無	<input type="checkbox"/> スチールカメラ <input type="checkbox"/> ムービーカメラ
ご掲載予定日	月 日 (号)
連絡欄	※インタビューや取材のご希望がありましたら、ご記入ください。

※ご記入頂いた個人情報、本件の報道対応以外には使用致しません。

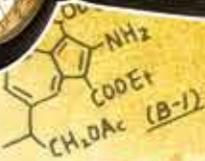
— 当日のお問合せ先 —

「日本を変えた千の技術博」広報事務局（共同ピーアール内）
秋吉（080-2258-6161）安田（090-4242-6855）

MEIJI

TAISHO

夢をかなえた技術たち



明治150年記念
日本を変えた

千の技術博

特別展

2018.10.30(火) ▶ 2019.3.3(日)

国立科学博物館(東京・上野公園)

開館時間：午前9時～午後5時(金曜日、土曜日、10月31日(水)、11月1日(木)は午後8時まで) ※入場は各開館時刻の30分前まで
休館日：毎週月曜日、12月28日(金)～1月1日(火・祝)、1月15日(火)、2月12日(火) (ただし、12月24日(月・休)、1月14日(月・祝)、2月11日(月・祝)、2月25日(月)は開館)

主催：国立科学博物館、日本経済新聞社、BSテレビ東京 後援：文部科学省、内閣府、日本化学会、日本機械学会、情報処理学会 (順不同)

協賛：NEC、島津製作所、セイコーホールディングス/セイコーウオッチ、ニコン、桃谷順天館/明色化粧品、安川電機 (五十音順)

協力：旭化成、宇宙航空研究開発機構、宇部市石炭記念館、NTT技術史料館、コマツ、産業技術総合研究所、山陽小野田市歴史民俗資料館、順天堂大学日本医学教育歴史館、新日鐵住金八幡製鐵所、セルロイドハウス横濱館、ソニー、第一三共、鉄道総合技術研究所、テレビ東京、電気学会、東京工業大学博物館、東京大学工学・情報理工学図書館、東京大学工学部電子情報工学科、電気電子工学科、東京大学総合研究博物館、東京電力ホールディングス 電気史料館、東京農工大学科学博物館、東芝、東北大学、東レ、日経サイエンス社、農業・食品産業技術総合研究機構、ミズノプリンティングミュージアム、郵政博物館 (五十音順)

HEISEI

SHOWA

明治から平成まで、日本を変えた科学・技術が一堂に!!

重要文化財や産業遺産をはじめとする現代の生活のルーツが上野に大集合

第1章 明治維新 科学と技術で世が変わる



エジソン クラスM
エジソンが明治天皇に献上した蓄音機
所蔵：国立科学博物館



世進電話雙録(すごらく)
所蔵：国立科学博物館



蘇言機
日本で初めて音を記録し、再生した器械
重要文化財
所蔵：国立科学博物館



にきびとり美顔水
時代に先駆け、西洋医学を取り入れた製法の化粧水
所蔵：桃谷順天館

平野富二の活版印刷機
明治初期の印刷文化に貢献した国産活版印刷機
機械遺産
所蔵：ミスノプリンティングミュージアム

第2章 科学で変える

タカチアスターゼ薬瓶
日本人が発明した世界的胃腸薬「吾輩は猫である」にも登場
化学遺産 / 未来技術遺産
所蔵：第一三共



水晶時計の表示部(国産第1号)
古賀造策が発明した、当時、世界一正確な時を刻んだ水晶振動子
でんきの礎
所蔵：東京工業大学博物館

K.S鋼、新K.S鋼
世界も驚いた強力磁石
日本の磁性材料研究の先駆け
所蔵：東北大学



第3章 暮らしを変える技術



国産初の電気冷蔵庫
発売当時の値段は小学校教員の初任給1年分以上
機械遺産
所蔵：東芝未来科学館

国産初の自動式電気釜
身近な家電 開発の背後に物語アリ
でんきの礎
所蔵：東芝未来科学館



東京銀座通電気燈建設の図
所蔵：国立科学博物館



セイコー クォーツ アストロン
世界初のクォーツ式腕時計
機械遺産 / でんきの礎
所蔵：セイコーミュージアム

第4章 産業を変える技術

パーソンズタービン
世界のエネルギー消費を支えるタービン発電機の元祖
所蔵：東京工業大学博物館



二式一五〇馬力発動機
かつての日本の航空機技術を示す中島飛行機製のエンジン
所蔵：国立科学博物館



MOTOMAN-L10
日本で初めて製品化された全電気式産業用ロボット
機械遺産 / 未来技術遺産
所蔵：安川電機



ミルバーン電気自動車
100年前の電気自動車
所蔵：国立科学博物館



新幹線1号試験台車プレート
東海道新幹線実用化への里程標
所蔵：鉄道総合技術研究所

第5章 モノを変える技術



リンデ式空気液化分離器
初めての国産アンモニア合成技術で使われた窒素製造装置
化学遺産
所蔵：産業技術総合研究所

Isoma射出成形機
日本の射出成形機の原型
化学遺産 / 未来技術遺産
所蔵：旭化成



第一号ナイロン紡糸機
日本で最初にナイロン糸を紡いだ装置
化学遺産 / 未来技術遺産
所蔵：東レ



第7章 街づくりを変える技術

分割陽極マグネトロン
レーダーや電子レンジの発達はこの真空管の発明から
でんきの礎 / 未来技術遺産
所蔵：東北大学



コマツブドーザーG40(小松1型均土機)
日本最初のブドーザー
機械遺産
所蔵：コマツ

第8章 コミュニケーションを変える技術



八木・宇田アンテナ
世界中の屋根に普及したテレビアンテナの基礎技術
所蔵：東北大学



Nikon F
報道など世界のプロが愛用、日本のカメラの声価を高めた
所蔵：ニコンミュージアム



ニューオーロラ号
大正期に普及した国産医療用X線装置
所蔵：島津製作所創業記念資料館



日本語ワードプロセッサ JW-10
初めてかな漢字変換を実現したワープロ1号機
開発は日本語の研究そのものだった
情報処理技術遺産 / でんきの礎
所蔵：東芝未来科学館



地球シミュレータ
運用開始当時、世界最速のスーパーコンピュータ
地球規模の環境変動も予測
所蔵：国立科学博物館



TYK式無線電話装置
世界初の実用的無線電話機
未来技術遺産
所蔵：郵政博物館



ウォークマン®
いつでもどこでも音楽を新しいスタイルを生み出したヘッドホンステレオ
でんきの礎 / 未来技術遺産
所蔵：ソニー

第6章 生命に関わる技術

スタチン
日本発、世界の成人病患者の救世主
未来技術遺産
所蔵：東京農工大学科学博物館

繭の標本
生命科学の最先端だった蚕の品種改良
所蔵：農業・食品産業技術総合研究機構

スクアレシ
深海鮫の肝油から発見された油性物質
化学遺産
所蔵：産業技術総合研究所

■ 入場料(税込) ※()内は前売り料金

一般・大学生 1,600円(1,400円) 金曜・土曜限定ペア得ナイト券 2名1組 2,000円 ※会場まで当日午後5時以降降参、2名様同時入場限定 ※最終入場は午後7時30分

小・中・高校生 600円(500円) ※前売券の販売は、10月29日(月)まで。※未就学児は無料。※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名様は無料。※本券で本展を観覧された方は、同日に隣り常設展(地球館・日本館)もご覧いただけます。



国立科学博物館 〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20
■ JR「上野駅」(公園口)から徒歩5分
■ 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」(7番出口)から徒歩10分
■ 京成線「京成上野駅」(正面口)から徒歩10分 ※当館に駐車場および駐輪場はございません。

チケット販売 国立科学博物館(休館日を除く)、イープラス、ローソンチケット、チケットぴあ、セブンチケット、その他各プレイガイド

お問い合わせ：03-5777-8600(ハローダイヤル) FAX：03-5814-9898
公式サイト：http://meiji150.exhn.jp/



今後の諸事情により、開館日、開館時間等について変更する場合がございますので、公式サイト等でご確認ください。

化学遺産：日本化学会が世界に誇るわが国の化学および化学技術に関連した文化遺産を認定・顕彰
機械遺産：日本機械学会が日本国内の歴史的意義のある機械技術関連遺産を認定・顕彰
情報処理技術遺産：情報処理学会が実施する認定制度。わが国コンピュータ発展史上の重要な研究開発成果や製品が対象
でんきの礎：電気学会が技術、社会、学術・教育的価値等を有する25年以上経過した電気技術の業績の中から選定し顕彰
未来技術遺産(重要科学技術史資料)：国立科学博物館が「科学技術の発達に重要な成果を示し、次世代に継承していく上で重要な意義を持つもの」や「国民生活、経済、社会、文化の在り方に顕著な影響を与えたもの」に該当する資料を選定し顕彰